困難を抱える女性への支援事業【岡山市】

| 総事業費 | 5,774 千円 |
|------|----------|
| 交付金額 | 4,330 千円 |

地域の実情と課題

コロナ禍で孤独・孤立で不安を抱える女性の増加がマスコミ等で報じられているが、その実態は行政からは見えにくいのが実情である。このような問題に対応するため、様々な困難を抱える女性に対し、相談、居場所の提供などの支援を実施する。

目的 目標

孤独・孤立で不安を抱える女性に対し、相談窓口、居場所の提供を 実施し、行政だけでは手が届きにくい支援をNPOの知識やノウハウ を活用しながら進め、必要に応じて適切な支援、相談機関等へつな ぐなど、困りごとの解決に努める。

事業の特徴

- ・困難を抱える女性の相談窓口として、電話、メール、SNSを活用した相談窓口を開設。
- ・家庭などに居場所のない女性が気軽に立ち寄れる居場所の提供。
- ・相談や居場所を利用する女性に、必要に応じた生理用品の提供。

連携団体

委託先のNPO法人および関係行政機関や民間支援団体等

事業の効果

様々な困難を抱える女性に対し、NPOの知見を活用した事業を実施した。相談業務では電話相談、メール相談、LINEを利用したSNS相談を行った。居場所の提供では、時間帯・場所が異なる複数の居場所を提供したり、若年層が参加しやすい場所を選定した居場所づくりを行った。様々な属性の方が参加することができ、参加者からは「悩みを聞いてくれ、すぐに対応してもらえて良かった」などの意見があった。また、警察、行政窓口、弁護士等につなげたり、性被害から逃げてきた方を保護できたケースもあり、様々な困難を抱える方の相談先として必要な窓口であるとともに、一定の効果があったと考えている。

今後の課題

居場所を利用したり、SNSで相談はするが、自ら公的機関等に相談する事を躊躇する社会との絆・つながりが薄い女性に、民間団体の知見やノウハウを活かしながら寄り添うなかで、いかに必要な公的機関につなげていくか、また本事業の支援を必要としている方にどのように広報・周知していくかが今後の課題である。

事業の概要

困難を抱える女性への支援事業

【相談業務】

電話相談、メール相談、SNS相談を活用した相談業務を実施した。

相談時間

月~木・土・日曜日 9:00~16:00 金曜日 13:00~21:00



【居場所の提供】

様々な属性の女性が気軽に立ち寄れるよう、時間帯・場所が異なる複数の居場所を提供した。また、必要に応じて、生理用品を提供した。

<u>夜meet</u>

第1・2・4・5月曜日 19:00~23:00

場所:岡山市北区表町

第3月曜日 19:00~23:00

場所:岡山市北区奉環町

昼meet

毎月第3日曜日 12:00~16:00

場所:岡山市中区湊

臨時YORIBA

ニーズに応えるため、合計7回開催

